Ⅱ. 事業評価個表(令和元年度)

番号		措置名				交付金事業の名称								
1.71		地域活性化措置 事業者名又は間接交付金事業者名			本別町国民健康保険病院運営事業									
					町									
父付金	仓事業実施場所	中川郡本別	<u> </u>	三別										
交付金事業の概要		地域の基幹病院として一次医療を提供する本別町国民健康保険病院の安定的な運営を確保する ものです。 充当先:本別町国民健康保険病院運営費のうち、医師を除く医療職員17名の人件費 充当期間:令和元年9月1日から令和元年10月31日まで												
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策 とその目標		 ○交付金事業に関する主要政策・施策 第6次本別町総合計画(平成28年~令和2年)後期基本計画 第3章 ともに支え合い、安心、安全に暮らせるまちづくり 第2節 心身ともに健やかな地域づくり 第2項 医療体制の充実 ○目標:診療科目数 10科目(令和元年度) ○当病院は、地域に開かれた信頼される町民のかかりつけ病院として、安定した運営の下、充実した医療サービスを提供し、疾病の早期発見から早期治療、又はより高度な二次医療機関への引継により、地域住民の福祉の向上を推進します。 												
中米目	目47年 産													
	開始年度 開間の設定理由	_	174	1兀牛	-	未	冷亅	「丁正」	年度			令和元年	十戊	
尹耒爿	別則の放と理由	成果目標	成果指	1年			単位		年 亩			令和元年	工中	
		診療科目数 10科目	14条 -	目標個達成原	成果実績 科目 10 目標値 科目 10 達成度 100.0%						十尺			
	が成果実績	評価年度の設定理由												
		事業後速やかに評価を行うため 交付金事業の定性的な成果及び評価等												
		本交付金の活用により、本別町国民健康保険病院の医療職員(医師を除く17名、2ヶ月分)の人件費に充当することができました。地域住民がいつでもサービスを利用することができる体制を維持することを目標として、診療科目数10科目についても達成することができ、地域の中核を担う医療機関としての責務を果たすことができました。なお、本事業の趣旨及び効果については、事業終了後町広報にて周知しており、地域の理解促進を図っているところです。また、当病院では、安定した経営の下へき地医療、不採算医療を提供する重要な役割を継続的に担う体制を確立できるよう、平成28年度に本別町国民健康保険病院新改革プランを策定しましたが、その目的達成のためにも本交付金は不可欠なものとなっています。今後も同プランに基づく点検・評価を行いながら、本交付金の効果的な活用により、人員確保をはじめ当病院の安定的運営を図り、引き続き地域住民の福祉向上を図ります。												
		評価に係る第三者機関等の活用の有無												
		無												
交付金事業の活動指 標及び活動実績		活動指標 対象医療職員の雇用量 (雇用人数×雇用期間)			活動実活動見 達成原	込	単位 人月 人月	半成	34 34 100.0%	平	成30年度 34 34 100.0%		手度 34 34 0.0%	
交付金事業の総事業 費等		平成29年度		<u> </u>	平成30年		F 度	100.0% 令和元年		三度	備考		7. 070	
総事業費		11, 424, 588			11,0		600	11, 080, 400						
交付	金充当額 10,340,000 ち文部科学省分 10,340,000		340,000		10, 2		000		10, 297, 000					
交付金事業の契約の概要														
	契約の目的 医療職員人件費	# ₁	方法 		契約の相手方 医療職員17名				契約金額 11,080,400					
	を事業の担当課室 全事業の評価課室													